

<船橋障害者スポーツ・レクリエーション協会>

【事業提案型・2年目】

船橋市障害者スポーツ・レクリエーションの普及・推進

【支援金確定額：222,487円 支援率：50%】

記入日：平成27年3月24日

■どのような活動をしている団体ですか？

障害者、高齢者等のスポーツ・レクリエーション及び文化等の振興を図ることにより、障害者等の社会参加の促進と健康増進に寄与することを目的に活動しています。

① スポーツ教室の開催

- ・薬田台教室（薬田台公民館 月4回15時～17時30分
種目：バドミントン、スポーツ吹矢、卓球、ダーツ等
- ・前原教室（前原中学校） 月4回19時～21時
種目：太極拳、ジャズ体操、バドミントン、デッキゲーム等
- ・市民大学校、身障者センター等でも障害者スポーツ教室を開催。

② 千葉県障害者スポーツ大会等の協力

障害者アーチェリー競技大会の運営協力をしています。

③ 船橋市障害者スポーツ交流フェスタの開催

広く参加者を募り、障害者と健常者のスポーツ交流を実施しています。

④ 障害者スポーツボランティアの実施

スポーツ吹矢指導、卓球指導、アーチェリー矢取りボランティアの他、市民まつり、福祉まつり、子どもまつり等のイベントに協力しています。



【スポーツ吹矢教室は月2回開催】



【交流フェスタ・ボッチャ体験】

■事業提案型支援金をどのように活用されましたか？

- ①スポーツ教室、障害者スポーツ交流フェスタ等のPRチラシ作成
 - ②船橋障害者スポ・レク協会だよりの発行と郵送代
 - ③スポーツ教室講師謝礼、障害者スポーツ用具借入費用
- 概ね以上に活用いたしました。スポーツ教室は参加費を徴収しています。

■事業を実施することで、どのような成果がありましたか？

スポーツ教室参加者は約600名。障害者と健常者が一緒に楽しみ、スポーツを通じた交流が深まりました。26年度活動実績は、障害者施設訪問指導（7回）、精神障害者卓球指導（24回）、身障者アーチェリー矢取り（48回）、知的障害者ソフトボール交流試合（1回）、福祉施設訪問（4回）等で障害者スポーツの普及・推進に努めました。（延べボランティア数は297名）。船橋市障害者スポーツ交流フェスタは、ボッチャ講習、吹矢交流大会、卓球交流大会を実施しました。



【アーチェリー競技運営に協力】

船橋市バドミントン初心者大会優勝、スポーツ吹矢千葉県大会第3位、全国障害者スポーツ吹矢大会にも出場、また、第14回全国障害者スポーツ大会アーチェリー競技（長崎県）千葉県代表に船橋市の選手が会場。総じて船橋市の障害者スポーツの普及に役立ちました。

■今後の活動の抱負について

当協会は、市内のスポーツ・レクリエーション団体、障害者団体、スポーツ指導者等と協力し、障害者、健常者と一緒の「障害者スポーツクラブ」を設立し、その運営に取り組みます。2020年東京パラリンピック目指して、船橋市出身の代表選手が選ばれることを夢見ています。

■問い合わせ先：会長 高橋 久吉（たかはし きゅうきち）

TEL：090-4226-9623

E-mail：pi090105-2986@tbz.t-com.ne.jp